

アパグループ

台東区・浅草駅前にホテル開発計画発表

北海道から沖縄まで、アパホテルネットワークとして全国最大の 372 ホテル 61,590 室(建築・設計中、FC、パートナーホテルを含む)を展開する総合都市開発のアパグループ(本社:東京都港区赤坂 3-2-3 代表:元谷外志雄)は、台東区・浅草駅前でホテル開発計画を発表した。本案件地の事業内容は、アパホーム株式会社(本社:石川県金沢市大和町 1 番 5 号 代表:元谷外志雄)が土地所有者より事業用地を賃借し、ホテルを建設、施設竣工後、アパホテル株式会社(本社:東京都港区赤坂 3-2-3 代表:元谷英美子)に当該建物を賃貸し、アパホテル株式会社がホテル運営を行う。

本案件地は都営浅草線「浅草」駅より徒歩 1 分、東京メトロ銀座線「浅草」駅より徒歩 3 分、東武伊勢崎線「浅草」駅より徒歩 5 分等、江戸通り沿いの、視認性が高い「駅前立地」となる。

本案件地を含む浅草周辺エリアにおいては、アパホテル〈浅草 蔵前〉(全 301 室)が高稼働中であり、アパホテル〈浅草 田原町駅前〉(平成 29 年 7 月開業予定・全 464 室)、アパホテル〈浅草 雷門〉(平成 29 年 9 月開業予定・全 126 室)が計画中であるが、昨今の海外インバウンドや国内ビジネス・観光需要の増加の中、年間 4,500 万人もの観光客が訪れる「浅草エリア」で、更なる需要の獲得を目指し今回の計画に至った。本計画により台東区内におけるアパホテルは、8 棟・1,901 室となり、台東区内のホテルでは保有棟数・客室数でトップとなる。本案件地では现阶段で 15 階建・304 室のホテル建設を計画しており、平成 30 年 8 月の開業を目指す。案件地の概要は下記の通り。

【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
東京都台東区駒形 1 丁目	6 番 1	579.20 m ²	普通借地権

【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル〈浅草駅前〉	15 階建	約 4,500 m ²	304 室

アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 59 棟・14,492 室(建築・設計中を含む)を達成した。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II(第二次頂上戦略)」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、海外では 6 月 20 日にニューヨーク近郊で海外第一号ホテルとなる APA HOTEL WOODBRIDGE がグランドオープンした。今後は、世界展開を本格化すべく、高品質・高機能・環境対応型の「新都市型ホテル」のコンセプトに更なる磨きをかけ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室展開を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所: 東京都港区赤坂 3-2-3

電話: 03-5570-2113 FAX: 03-5570-2138

E-Mail: hishoka3@apa.co.jp URL: www.apa.co.jp